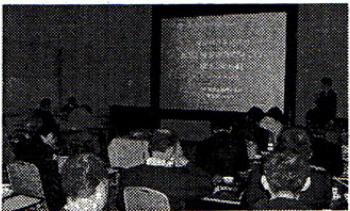


IT制御管理で2講演

町村下水協 京都府支部
京都市内で実務研修会

全国町村下水推進協議会
京都府支部（支部長＝糸井
弘志・岩滝町長）の平成15
年度第1回実務研修会が10
日、会員ら約40名が参加す
るなか、京都市南区のホテ
ルセントノーム京都で開催
された。研修会では「イン
ターネット、iモードを利用
した制御管理システムの
構築と実施例」など2題の
講演が行われた。

糸井支部長の挨拶後、山
口雅明（㈱NTTドコモ中
国モバイルマルチメディア
推進部長が「インターネッ
ト、Web、iモードおよ
びDopa網等の発展経緯
と現状、未来について」と



関係者ら40名が参加



小松社長

題して講演。パケット通信
のデータ通信サービス「D
opa（ドゥーパ）」によ
る水質環境データの計測な
どを説明した。

昼食後の冒頭、小松昭夫
・小松電機産業㈱代表取締役
役が「当社ではインターネ
ット・携帯電話などによる
遠隔制御管理システムを提
案しており、今後も技術向
上を図りたい」と挨拶。続
いて、同社環境部の川中学
氏が「インターネット、i
モードを利用した上下水道
制御管理システムの構築と
実施例」について講演し
た。

この中で、川中氏は同社
製品の制御管理システム
「やくも水神」などを紹介
しながら、「施設管理は通
報監視から制御管理の時代
を迎えている。災害時の危
機管理や市町村合併などに
対応し、維持管理費の低減
も期待できる」とまとめ
た。